

博多港 IC地区 国際海上コンテナターミナル整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	57	千円／TEU・年	海外トランシップの減少による輸送コスト削減	74.0	億円/年
	輸送コストの削減	6.5	千円／TEU・年	横持ち輸送の回避による輸送コスト削減	9.1	億円/年
耐震便益	震災時の輸送コストの増大回避	139	円／TEU・年	耐震強化岸壁の整備による震災時の輸送コスト削減	0.34	億円/年
	施設被害の回避	0.62	億円/年	耐震強化岸壁の整備による震災時の施設復旧コスト削減	0.62	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成23年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(水深15m)(耐震)、泊地(水深15m)及び航路(水深15m)、航路・泊地(水深15m)、荷役機械(2基)、ふ頭用地(15.4ha)